

建設事業評価の結果について

平成 19 年 2 月 14 日

大 阪 府

建設事業評価について、平成 19 年 1 月 24 日に大阪府建設事業評価委員会から知事に意見具申があった。本府として、総合的に判断した結果、同委員会の意見を尊重し、下記のとおり対応方針を決定した。

記

1 事前評価について

公園事業の「泉佐野丘陵部整備事業」については、意見具申に示された条件に基づき『事業実施』とし、基本計画策定後、その内容について建設事業評価委員会に報告する。

また、本事業については、同委員会の意見を踏まえ、以下の点に留意する。

- ・ 当該地域の神社等歴史的資源も活用し、文化的な価値も高めていく。
- ・ 当該地域で活動している青少年団体など、ソーシャルネットワークとの連携を図る。

府営住宅建替事業の「千里古江台住宅」及び「高槻八丁畷住宅」については、『事業実施』とする。

2 再評価について

公園事業の「（仮称）岬町多奈川地区多目的公園整備事業」、港湾事業の「堺泉北港堺 2 区干潟整備事業」及び「阪南港阪南 4 区多目的国際ターミナル整備事業」については、『事業継続』とする。

なお、「（仮称）岬町多奈川地区多目的公園整備事業」については、多くの人が訪れる魅力ある公園空間となるよう府民、NPO協働による桜の植樹イベント等の取組みを続けていくとともに、パートナー事業者と協力し、魅力ある多目的公園の実現に向けた施設整備等に取り組む。

3 事後評価について

砂防事業の「大和川水系 太井川右支溪通常砂防事業」の事後評価の結果に基づき、以下の点に留意しながら、今後の計画策定・事業の効率化に努める。

- ・ スリット型えん堤は、上下流の連続性を確保できる工法であり、今後とも設置可能な箇所には積極的に採用していく。
- ・ 今後、同種の事業を行うにあたっては、より詳細な周辺の調査を行うことなどにより、計画時から適切な工期設定を行っていく。
- ・ 市町村と連携したハザードマップの充実などソフト対策とあわせて、土砂災害による被害の拡大防止に努めていく。

4 事前評価の実施時期について

事前評価については、これまで基本設計後に評価を実施してきたが、大規模な施設整備事業で一定の条件を満たすものについては、今後、基本計画策定前に評価を実施（計画段階評価）できるよう、次年度以降の導入に向けて、具体的な運用基準の検討など必要な作業を進める。

(別添参考)

建設事業評価結果一覧表(7件)

【事前評価】

事業名	所在地	事業概要	事業費 (億円)	大阪府の 対応方針
○公園事業				
泉佐野丘陵部整備事業	泉佐野市	面積 約 76.5ha	181.2	条件付き 事業実施
○府営住宅建替事業				
千里古江台住宅	吹田市	戸数 950 戸	144.9	事業実施
高槻八丁畷住宅	高槻市	戸数 68 戸	10.7	事業実施

【再評価】

事業名	所在地	事業概要	採択 年度	進捗率 H18.3 用地・工事	事業費 (億円)	大阪府の 対応方針
○公園事業						
(仮称) 岬町多奈川地区 多目的公園整備事業	岬町	面積 約 128ha	H9	0%・17%	69	事業継続
○港湾事業						
堺泉北港堺 2 区干潟整備事 業	堺市堺区	干潟 10ha 石積堤 延長660m 潜堤 延長300m	H9	- %・81%	27	事業継続
阪南港阪南 4 区多目的 国際ターミナル整備事業	貝塚市	岸壁 水深12m 航路浚渫 水深12m 泊地浚渫 水深12m 臨港道路 延長610m	H9	- %・82%	63	事業継続

【事後評価】

事業名	所在地	事業概要	採択 年度	事業費 (億円)
○砂防事業				
大和川水系 太井川右支溪通常砂防事業	太子町	砂防えん堤 1 基 堤高 9.0m 堤長 42.6m	H5	1.9

事前評価及び再評価の事業費は現時点での予定。

進捗率は事業費ベースによる。